

離島環境衛生検査事業について

鹿児島市薬剤師会
学校保健委員会
委員長 長野 慎治



薬物乱用教室の授業風景 (宝島中)

今年度も離島の学校環境衛生検査がはじまりました。5月に諏訪之瀬島からスタートし、9月には小宝島、順次各島に派遣していく予定です。十島村(7校)三島村(4校)の環境衛生検査および薬物乱用などの講話を実施しています。いままでは、一部の学校は環境衛生検査の事業のみ行っていましたが、皆様のご協力により、前年度より11校のすべての学校に、学校薬剤師を1名ずつ派遣できるようになりました。環境衛生検査のほかにも「薬物乱用」、「たばこ」、「お酒」についての講話や、保健室や理科室の薬品についても点検をすることができ、いままでよりも幅広い学校薬剤師業務ができるようになりました。

離島での学校環境衛生検査では時間に限りがあり、また、島のフェリー到着の時間によって活動時間にかなり差がでるものの、検査内容はほぼ鹿児島市内で行われている学校薬剤師活動と同じです。短期集中の学校薬剤師活動になります。最近では学校薬剤師の活動は多岐にわたっており、薬局業務の合間を縫っての作業を効率よく行っていかなければ成り立たない仕事です。

今後、学校薬剤師の業務負担が多くなることも予想されます。そのためには、効率よく検査を行い、その空いた時間を有効に使用するなどの工夫が必要になってくると思います。ここ数年で、離島の学校も環境が改善されており、離島学校環境衛生検査は学薬活動の試金石になっていくと思われます。この活動を通して鹿児島市の学校薬剤師活動をより充実できるように、今後の活動継続にご協力よろしくお願いたします。

